

県・市町村火山防災行政担当職員研修について

焼岳 資料3

- 1 目 的 火山防災対策に従事する行政職員の知識向上を図るとともに、平時からの「顔の見える関係構築」による火山防災対策の強化を目的に研修会を開催する。また、退避壕整備について研修を行い、焼岳における安全対策の検討につなげる。
- 2 時 期 令和7年2月3日(月) 【講義等】12:45 ～ 16:30 【意見交換会】19:00 ～ 21:00
令和7年2月4日(火) 【講義等】 9:00 ～ 12:30
- 3 場 所 岐阜県庁3階会議室
- 4 参加者 各火山防災協議会に参加する自治体の火山防災行政担当職員、地方气象台等 26名
- 5 内 容 以下のとおり

内容など	講師など
(1日目)講義	
・あいさつ等 12:45～13:00	
・避難計画と退避壕について 13:00～14:00	・講師:山梨県富士山科学研究所 研究管理幹 吉本 充宏
・平成26年の御嶽山噴火時の対応について 14:10～15:10	・講師:国立大学法人 山梨大学 地域防災・マネジメント研究センター 客員教授 南沢 修
・火山災害時の登山者の安全確保対策について 15:20～16:20	・講師:国立研究開発法人 防災科学技術研究所 火山防災研究部門 主任研究員 宮城 洋介
・連絡事項 16:20～16:30	
(2日目)講義＋ワークショップ	
・火山活動データの読み方 9:00～10:00	・講師:名古屋地方气象台 地震津波火山防災情報調整官 仲岡 茂
・事例発表:御嶽山への退避壕設置と山小屋改修について 10:10～10:30	・発表:下呂市 危機管理課
・火山防災についてのワークショップ 10:40～12:10	・講評:山梨県富士山科学研究所 研究管理幹 吉本 充宏
・あいさつ等 12:10～12:30	・講評:国立大学法人山梨大学 地域防災・マネジメント研究センター 客員教授 南沢 修
	・講評:国立研究開発法人 防災科学技術研究所 火山防災研究部門 主任研究員 宮城 洋介